

自律移動支援プロジェクトの実施状況



平成18年度 試験的運用の取り組み箇所

自律移動支援プロジェクト(神戸)

1.(南京町のみ)

神戸南京町にモデル地区を構築し、運営体制、ネットワーク経由での情報提供等、実用化に向けた検証

2.(南京町と神戸空港)

神戸南京町に構築したモデル地区で、運営体制やネットワーク経由での情報提供等に関する検証等。神戸空港において電波マーカを用いた、情報提供等の検討

堺市:堺市自律移動支援プロジェクト

自転車利用者や高齢社会を見据えた電動カート利用者への交差点付近における注意喚起などの情報提供手法の検証

青森県:ゆきナビあおもりプロジェクト

積雪環境下での最適誘導手法、公共交通情報等移動の快適化を図るための情報提供手法等の検討

東京都:東京都ICタグ実証実験(銀座)

地下から地上・建物に至る階層空間における経路誘導手法やリアルタイムな情報提供等の検証

静岡市:静岡おもいやりナビ実証実験

迷路性のある地下道における車いす利用者に対する経路誘導等の検証

奈良県:奈良自律移動支援プロジェクト

奈良公園周辺における、移動手段、目的地への所要時間や公共交通機関案内等の情報提供等の検証

和歌山県:熊野古道ナビプロジェクト

山間地域における最適な経路誘導、史跡・施設案内等の検証

熊本県:くまもと安心移動ナビ・プロジェクト

路面電車等に対する機器の性能検証、車道下での耐久性・性能検証、公共交通機関案内等の情報提供の検証

平成19年度における取り組み（予定）

- ・主体的な取り組み意欲のある地方自治体等と連携して、平成20年度以降実用化が見込まれる利用サービス（公共交通利用情報や周辺施設等の情報等の提供）について、実用化を念頭に置いた運用を行う。
- ・更に検証が必要な利用サービス（視覚障害者等を対象とした経路案内や歩行環境の情報等の提供）について、引き続き試験的運用を行う。

